

水戸市

Mito City

借楽園

TEL.029-244-5454

- 時間 / 6:00~19:00 (3月1日~9月30日) 7:00~18:00 (10月1日~翌年の2月末日)
- 入場料 / 無料 ●休 / 無
- 時間 / 9:00~17:00 (3月1日~9月30日) 9:00~16:30 (10月1日~翌年の2月末日)
- 入場料 / 大人190円、小・中学生100円
- 20名様以上で団体割引適用。お問合せください。
- 休 / 12月29日~31日

美しい森と千波湖を一望できる高台に位置する借楽園は梅の公園として知られ、兼六園、後楽園と並び日本三名園の1つです。2月下旬から3月下旬にかけての梅まつりでは、約100種3000本の梅が咲き競います。また、春には桜やつつじ、秋には萩と年輪を通して訪れる人の目を楽しませてくれます。園内には素剛優雅な外観をもつ好文亭や、大理石の井筒から清水が湧き出ている吐玉泉など多くの見どころがあります。

弘道館



徳川斉昭公により1841年につくられた日本最大級の藩校です。慶喜公も5歳のころからここで英才教育を受けました。敷地内には約60種800本の梅が植えられており、2月下旬から3月下旬にかけてさわやかな香りと共に美しい花を楽しめます。

TEL.029-231-4725

- 交通 / 水戸駅より徒歩10分
- 時間 / 9:00~17:00 (3月1日~9月30日) 9:00~16:30 (10月1日~翌年の2月末日)
- 公園は24時間利用可
- 入場料 / 大人190円、小・中学生100円
- 20名様以上で団体割引適用。お問合せください。
- 休 / 12月29日~31日

水戸芸術館

コンサートホールATM、ACM劇場、現代美術ギャラリーにおいて、専属の楽団・劇団による自主企画を中心に新しい芸術文化の創造を行っています。施設内にはミュージアムショップやレストランもあり、100mのタワーからは市内を眺望することができます。

TEL.029-227-8111

- 交通 / 水戸駅よりバスで約10分、160円
- 時間 / 企画により異なる。塔の入場は9:30~18:00 (土・日曜日、祝祭日は9:30~19:00)
- 入館料 / 企画により異なる。塔の入場は高校生以上200円、小・中学生100円
- 休 / 月曜日 (祝日の場合は翌日)・年末年始



徳川光圀公ゆかりの史跡や、現代アートの発信地、水戸芸術館など歴史と文化が堪能できる街です。

早春に咲き匂う梅と徳川家ゆかりの歴史の街

- 水戸
- 東水戸
- 常澄
- 大洗
- 濁沼
- 鹿島旭
- 徳宿
- 新幹田
- 北浦湖畔
- 大洋
- 鹿島灘
- 鹿島大野
- 長者ヶ浜潮騒はまなす公園前
- 荒野台
- 鹿島サッカースタジアム(臨)
- 鹿島神宮
- 延方
- 潮来



おすすめグルメ



あんこう鍋 11月~3月までが最もおいしく、ふぐにまさる味といわれています。

納豆料理

納豆てんぷらやチャーハンなど納豆を素材にした郷土料理です。納豆と、おくら、とろろなどをご飯に乗せた「ねぼり丼」もあります。



水戸藩らーめん

日本で最初のラーメンを食べたといわれる黄門さまの麺を再現しました。

大串貝塚ふれあい公園



巨人「ダイダラボウ」の伝説の残る大串貝塚は、縄文時代前期(約5000年以上前)に形成されたもの。奈良時代の「常陸国風土記」にも記述が残っており、国指定の史跡にもなっています。現在は、縄文人の暮らしを紹介した「縄文くらしの四季館」や高さ15メートルのダイダラボウの像などがある公園として親しまれています。

TEL.029-269-5090

- 交通 / 水戸駅よりバスで約25分460円、常澄駅から徒歩20分
- 時間 / 6:00~21:00 (縄文くらしの四季館は9:00~16:15)
- 入館料 / 無料
- 休 / 無 ※縄文くらしの四季館は月曜日 (祝日の場合はその翌日)・年末年始



六地藏寺



891年の創建といわれ、樹齢百数十年の見事なシダレザクラは光圀公が觀賞した桜の子孫といわれています。桜の名所として県内外に有名です。また、室町時代末期に建てられた四脚門は県指定文化財に登録されています。

佛性寺



本堂は天正13年(1585)に建てられたものといわれており、国指定重要文化財。八角円堂は全国的にもまれで、当時の典型的な特徴を残しています。

大串稻荷神社



祭神は倉稲魂命(うかのみたまのみこと)。第3代水戸藩主徳川綱条(つなえだ)の保護を受けて栄え、1701年に芹沢村(現行方市)から棒ささら(獅子頭を棒に付けて操るもの)が奉納されたといわれています。



東光寺の薬師堂



この薬師堂は宝形造であり、細部様式は禅宗様を基本として建立されています。内部に享保5年(1720)の墨書があり、建造年を知ることができます。

長福寺



天台宗水戸十ヶ寺の古刹。幕末の水戸藩内訌(天狗諸生の乱)の終結時、降参人八百沙汰十名を幕府が裁き他藩預けの沙汰を出した場所とされています。